

令和6年4月1日

佐賀県立佐賀工業高等学校（全日制）

スクール・ミッション（全日制）

- 地域及び日本のものづくり界に専門性を有する人材を輩出してきた伝統を受け継ぐとともに、ロボット技術等の分野横断的な取組、先端技術と融合した教育を実践する。
- 技術革新が加速する時代において、地域及び日本の産業界を牽引し、高い倫理観をもって、人々が暮らしやすい安全性の高い社会を創造できる工業技術者を育成する。

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

本校全日制では、このような力を育てます。

- 1 基本的な知識・技術を活かし、加速する技術革新に挑戦できる資質・能力の育成を目指します。
- 2 広い視野で産業界を牽引できる資質・能力の育成を目指します。
- 3 豊かな人間性と創造性を備え、倫理観と安全意識を持った社会に貢献できる工業技術者としての資質・能力の育成を目指します。

機 械 科：機械に関する技能・技術の定着を図ります。

機械システム科：機械、センサー技術、制御など、製造分野の自動化に対応する技能・技術の定着を図ります。

電 気 科：暮らしに不可欠な電気に関する知識・技術の定着を図ります。また、電力業界の中核となって活躍できる資質を育成します。

電 子 科：私たちの生活を豊かにするスマートフォンやデジタル放送、ロボット技術、IoT技術など、電子分野の幅広い知識・技術の定着を図ります。

情報システム科：コンピュータの動作原理やプログラミングを学習し、コンピュータネットワークの構築など、システムエンジニアとしての知識・技術の定着を図ります。

建 築 科：建築構造・計画・施工・設計・法規、製図やCADによる図面化などの知識・技能の定着を図ります。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成及び実施に関する方針）

本校全日制では、このような学習活動・教育活動を実践します。

- 1 工業技術基礎、実習などにおいて、体系化されたものづくりを実施します。
- 2 少人数のグループで、議論や試行錯誤など課題解決に向けた取組を実施します。
- 3 課題研究では、ものづくりに関する「課題の設定」、「情報の収集・研究」、「製作・実験」、「整理・分析」、「まとめ・表現」などの探究活動を実施します。
- 4 1～3において、基礎知識・活用技術、主体的かつ協働的な在り方、探究のプロセスなどを学びます。
- 5 1～3において、地域の教育リソースやICTなどを活用し、実習テーマのアップデートを図りながら、先端技術と日々学んでいる基礎的内容の関連などを学びます。
- 6 バランスの取れた心身の成長を目指すために、各部活動では定期的な休養日を設定し、家庭学習と部活動などとの両立を図ります。

3. アドミッション・ポリシー (入学者受け入れに関する方針)

本校全日制では、このような生徒を待っています。

- 1 基本的な生活習慣を身に付け、目標や目的達成のためにあきらめず努力を続け、他者を思いやりながら協働できる生徒
- 2 各学科の学習に、興味を持って積極的に取り組み、専門性を高めようとする生徒
- 3 興味・関心の高い分野の活動、生徒会活動、部活動などに意欲的に取り組む生徒